



高度な眼科医療

網膜硝子体手術 / 緑内障手術

25・27 ゲージの細い器具を使用する「[無縫合小切開硝子体手術](#)」を行っています。7,500～10,000 回転/分 硝子体カッターで、より安全性の高い手術を施行しています。

[難治性緑内障](#)に対し、眼圧低下を目的に房水を眼内から排出するために使用する最新のインプラント「[エクスプレス™ 緑内障フィルトレーションデバイス](#)」と「[アーメド緑内障バルブ](#)」を患者さんの眼に合わせて選択しています。

また、房水の流出機能を回復する新しい緑内障手術器具(電気メスと I/A チップが合体した)「[トラベクトーム](#)」も導入。合併症が少なく安全な手術で、白内障手術と同時手術でより効果が高まると言われています。

レーザーを使った 涙嚢鼻腔吻合術(DCR)鼻内法

流涙でお困りの患者さんにチューブ挿入術を。挿入不可能な場合は、従来の[涙嚢鼻腔吻合術\(DCR\)鼻外法](#)や[レーザー涙嚢鼻腔吻合術\(DCR\)鼻内法](#)を行っています。[鼻涙管内視鏡](#)と[鼻腔内視鏡](#)で観察しながら[レーザーを用いて](#) 閉塞した鼻涙管を鼻腔内に開口させつまった涙の流れを良くします。

羊膜移植

当院は「羊膜移植」の実施(認定)施設です。眼球と瞼の癒着を伴うような「難治性眼疾患の治療」に有効です。羊膜は血管がなく透明で角膜への移植材料として適しています。炎症や線維化を抑える働きがあることから術後の角膜混濁や癒着を防止でき、更に傷の修復が早まる事も確認されています(保険適用)。

フェムトセカンドレーザー 白内障手術

「[フェムトセカンドレーザー白内障手術](#)」を導入し、すでに 200 眼あまりに施行しました。水晶体囊の前面を真円かつ中心に切除することが可能で、レンズを水晶体囊の中心に固定できレンズの偏位や傾きを最小限にすることができます。また水晶体の分割ができることで超音波時間も「ゼロ」近くにすることが可能です。今まで以上に「より質の高い良好な視機能」を得られます(保険適用外・自費診療)。

屈折矯正手術

オルソケラトロジー

特殊な形状のコンタクトレンズ(ナイトレンズ)を就寝中に装用し、角膜形状を矯正します。近視や乱視の屈折矯正を行う視力補正方法です。朝、レンズを外し、昼間は裸眼視力を維持します。子供から大人まで幅広い層に治療が可能です。お子さんの「近視進行予防」も期待できるとされており、最近では小・中学生の装用者も増えています。

クロスリンクング(CXL)

「円錐角膜」・「角膜拡張症」の進行を抑える事を目的とし角膜の実質の強度を高めコンタクトレンズの装用も可能にするレーザー治療です。アメリカでは2016年春 FDA に認可されました。

毎月〈無料説明会〉開催中

LASIK・屈折矯正(オルソケラトロジー・有水晶体眼内レンズ)

ご興味のある方は、ご家族・ご友人をお誘いのうえご参加ください。

12月3日(土)・1月7日(土)

2月4日(土)・3月4日(土)

〈午前 10:30~(おおよそ 1 時間)〉

西眼科病院 1F 飲食コーナーにて〉

国内外の学会活動

- 2016年9月世界各国から多くの眼科専門医が欧州に集結。最新の眼科治療や技術を発表し検討する「ヨーロッパ白内障・屈折矯正手術学会 ESCRS」に、西 起史(院長)・西 佳代(副院長)・西 悠太郎先生が出席しました。悠太郎先生は研究中的「Evaluation of efficacy of 10% phaco system and YAG capsulotomy incidence following femto cataract surgery in Japanese eyes」を発表。西 院長は今年も学術ビデオ「Video Competition 授賞式」の審査員として登壇。2016年最優秀受賞者の発表とコメントを行いました。
- 10月「第37回日本レーザー医学会総会(北海道/旭川)」では、西 悠太郎先生が「フェムトセカンドレーザー白内障手術とロボティック技術の展望」と題し講演を行いました。
- 11月「第70回日本臨床眼科学会—明日への眼科学—(京都)」には、西 起史(院長)・西 佳代(副院長)・西 悠太郎先生が出席。悠太郎先生は「フェムト白内障手術における10%フェイコシステムの有用性と臨床成績について」の学術ポスターを展示発表。西 院長はインストラクションコース「海賊は今—明日への言葉—」にて、未来を背負って立つ若い眼科医に向けて「自由に天職半世紀(反省記)」と題し講演を行いました。講演は活気溢れる会場となりました。
- 高度な眼科医療を提供できるよう、当院の医師・看護師・検査員は、岡山や京都の学会等、国内外のさまざまな学会へ参加し発表・聴講しています。また病院内でも定期的に勉強会・検討会を開催し、自らのスキルアップに日々精進しております。



特殊外来・専門外来のご案内

屈折矯正外来(多焦点 IOL・LASIK・フェイキック IOL・オルソケラトロジー)・角膜外来(角膜疾患全般・PKP・DSAEK・羊膜移植・クロスリンクング)・ドライアイ外来・ブドウ膜外来・涙道外来(チューピング・DCR)・網膜硝子体外来(メディカルレチナ・サージカルレチナ)・緑内障外来